着ぐるみ借受にあたっての

新型コロナウイルス感染症拡大予防チェック表

①着ぐるみの使用イベントについて

□　会場内の三密を避けること

□　イベント参加者が着ぐるみに触れないように配慮すること（参加者と密着しての写真

　　撮影などは禁止）

□　着ぐるみとイベント参加者のソーシャルディスタンス（2m以上）を確保すること

②着ぐるみ着用者・介助者の方へ

□　着ぐるみの着用者・介助者の方はイベント当日、着用前に検温を実施し、37.5度以上

　　の発熱がある場合、もしくは体調不良の場合は着用・介助を控えること

□　着ぐるみを着用する方は1人に限定すること

□　使用前に手指のアルコールによる消毒を行い、介助者の方はマスクの着用をすること

□　着用者は着ぐるみに素肌が触れないように、長袖のシャツの着用に努めること

□　着用者は熱中症等の恐れがあるため、着用時間は短時間で済ませるように努めること

□　万が一、着ぐるみ使用後2週間以内に着用者・介助者の方の感染が判明した場合、すみ

　　やかに商業観光課に報告すること（TEL：04-7185-1111）

③その他

□ 「接触確認アプリ」の導入を積極的に行うこと

　 （詳細は厚労省ホームページをご覧ください。下のQRコードからもアクセスできます。

　　https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\_00138.html）

□　着ぐるみの使用にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する国・県の

　　指針及び実施する内容・場所にかかわるガイドライン等を遵守したうえで、自己の責

　　任において使用すること

上記のすべての条件を守り、借受申請します。

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| イベント名 |  |
| 団体名 |  |
| 代表者名 | フリガナ |
|  |
| 連絡先（電話番号） |  |

　代表者の方は、イベント実施から14日以上31日以内に、着ぐるみの着用者・介助者の方について、当報告書に記載のうえ、商業観光課に提出してください。

イベント後の体調に関する報告書

令和　　年　　月　　日

■検温結果

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 1人目 | 2人目 | 3人目 | 4人目 | 5人目 |
| イベントでの役割 |  |  |  |  |  |
| 発熱  (どちらか○) | あり／なし | あり／なし | あり／なし | あり／なし | あり／なし |

■発熱の詳細(発熱があった場合は、医師の診察や検査結果等について報告してください。)

　・

　・

　・

上記のとおり、報告します。

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| イベント名 |  |
| 団体名 |  |
| 代表者氏名 | フリガナ |
|  |
| 連絡先（電話番号） |  |